

II. 調査の結果

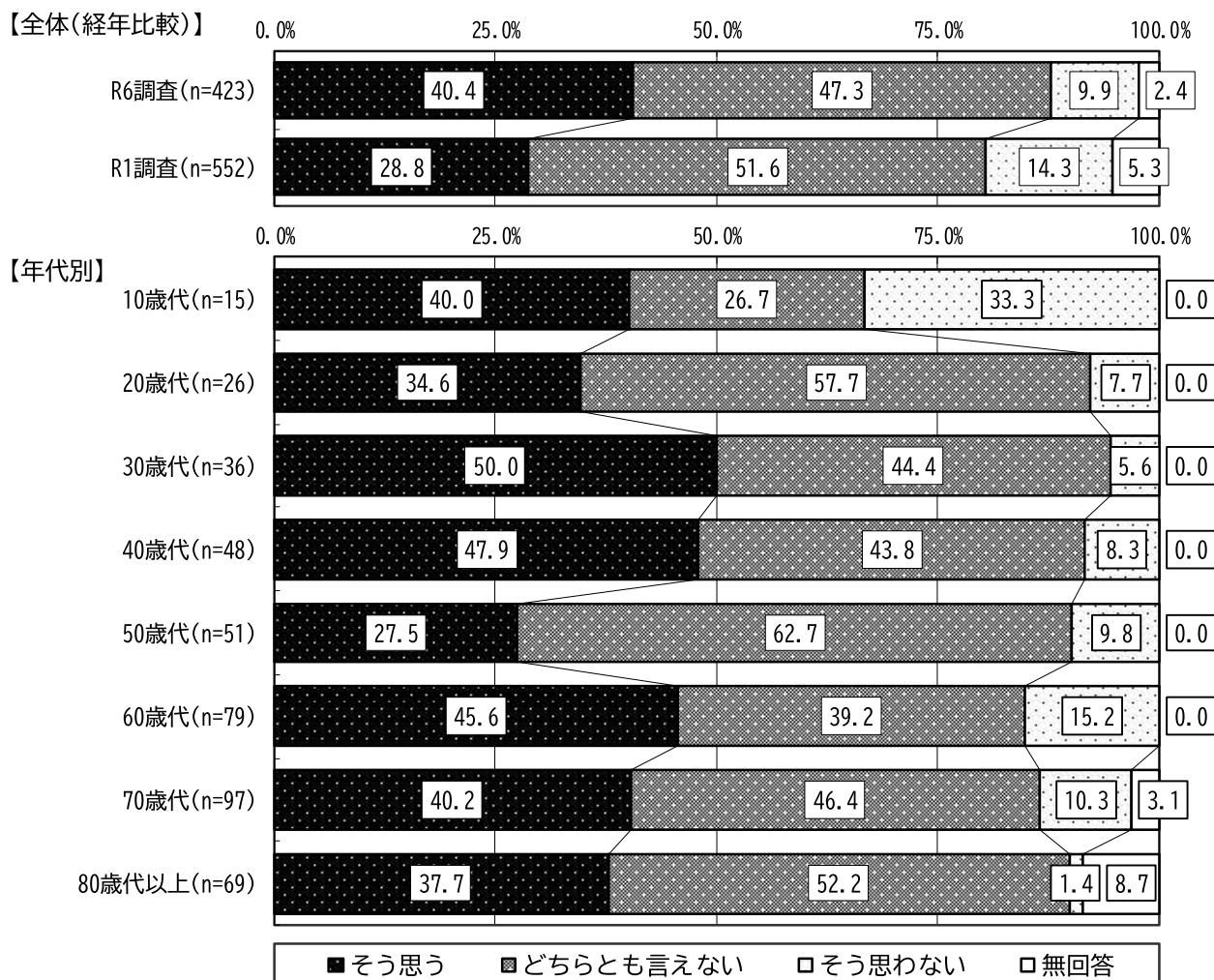
1 人権意識と教育啓発について

問1 あなたは、人権に関する次のような意見について、どう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

① 今の社会では、個人の考え方や生き方が大切にされている

「どちらとも言えない」と答えた割合が47.3%と最も高く、次いで「そう思う」が40.4%、「そう思わない」が9.9%となっている。

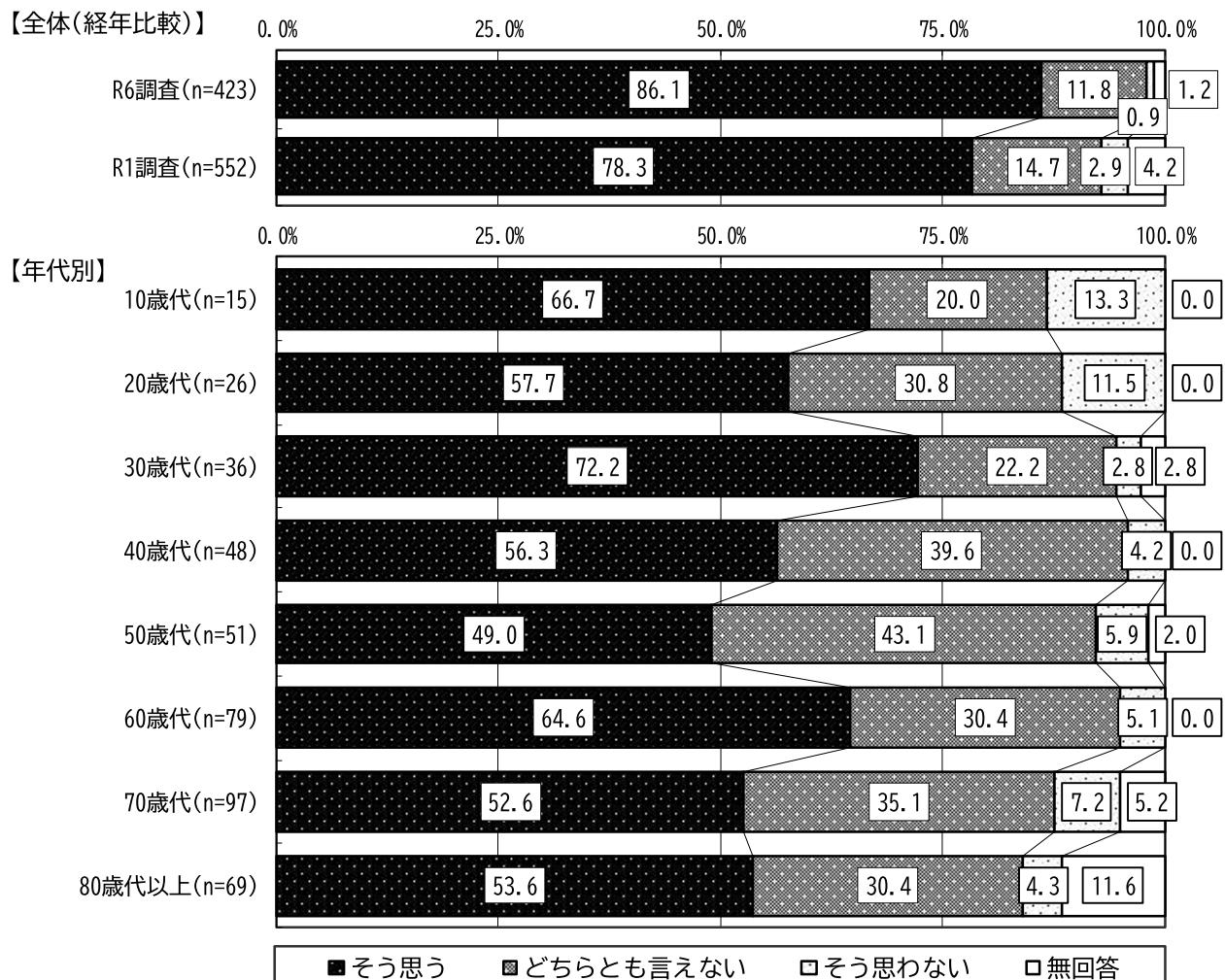
年代別では、10歳代、30歳代、40歳代、60歳代は「そう思う」と答えた割合が高くなっている。



② 人権問題は一部の人の問題ではなく、すべての市民の問題である

「そう思う」と答えた割合が 86.1% と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 11.8%、「そう思わない」が 0.9% となっている。

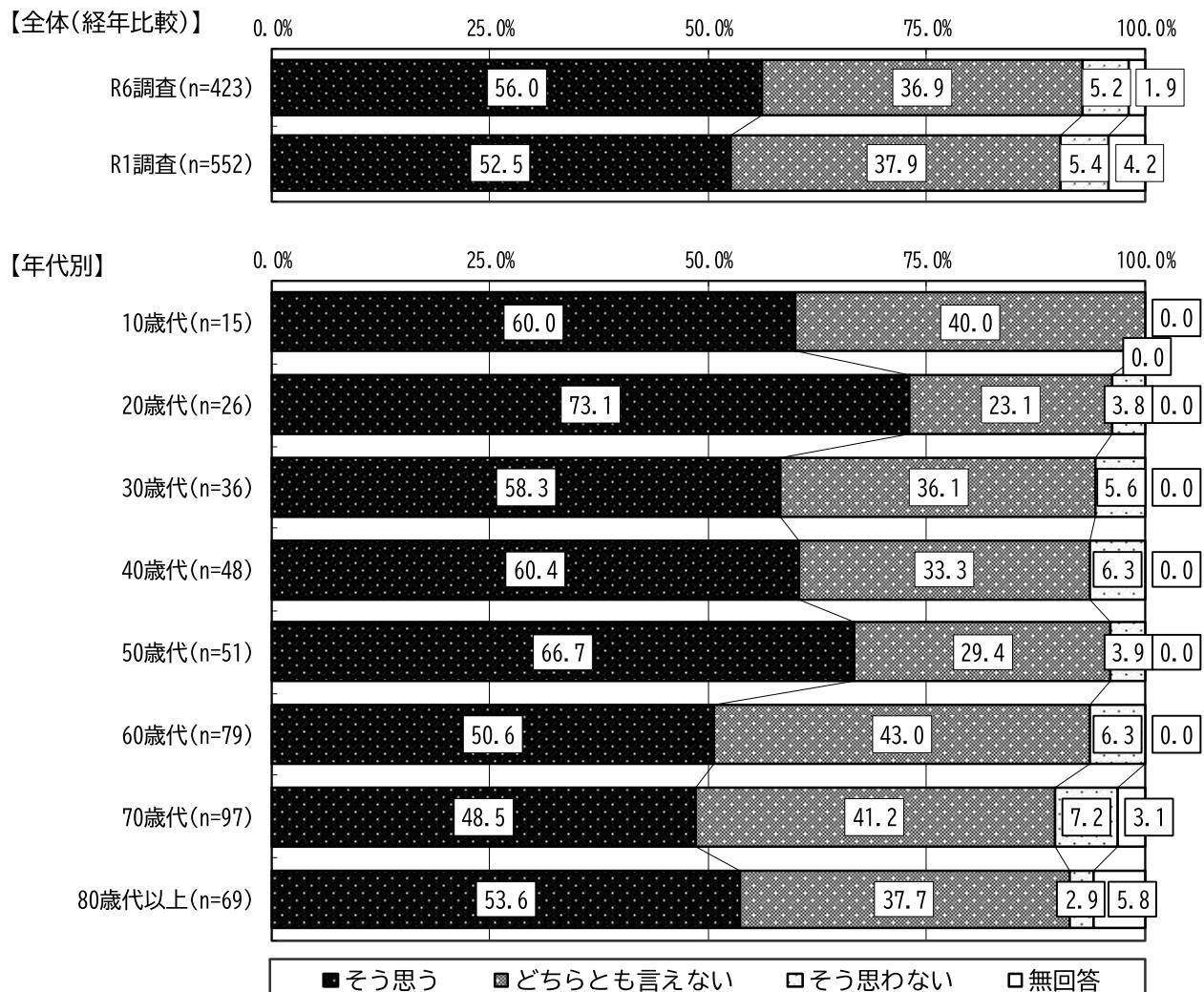
年代別では、「そう思う」と答えた割合は 30 歳代が 72.2% と最も高く、10 歳代が 66.7%、60 歳代が 64.6% と続いている。



③ 自分の権利を主張して、他人の迷惑を考えない人が増えている

「そう思う」と答えた割合が 56.0%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 36.9%、「そう思わない」が 5.2%となっている。

年代別では、概ね全体と同様の傾向となっており、「そう思う」と答えた割合は 20 歳代が 73.1%と最も高く、50 歳代が 66.7%、40 歳代が 60.4%と続いている。



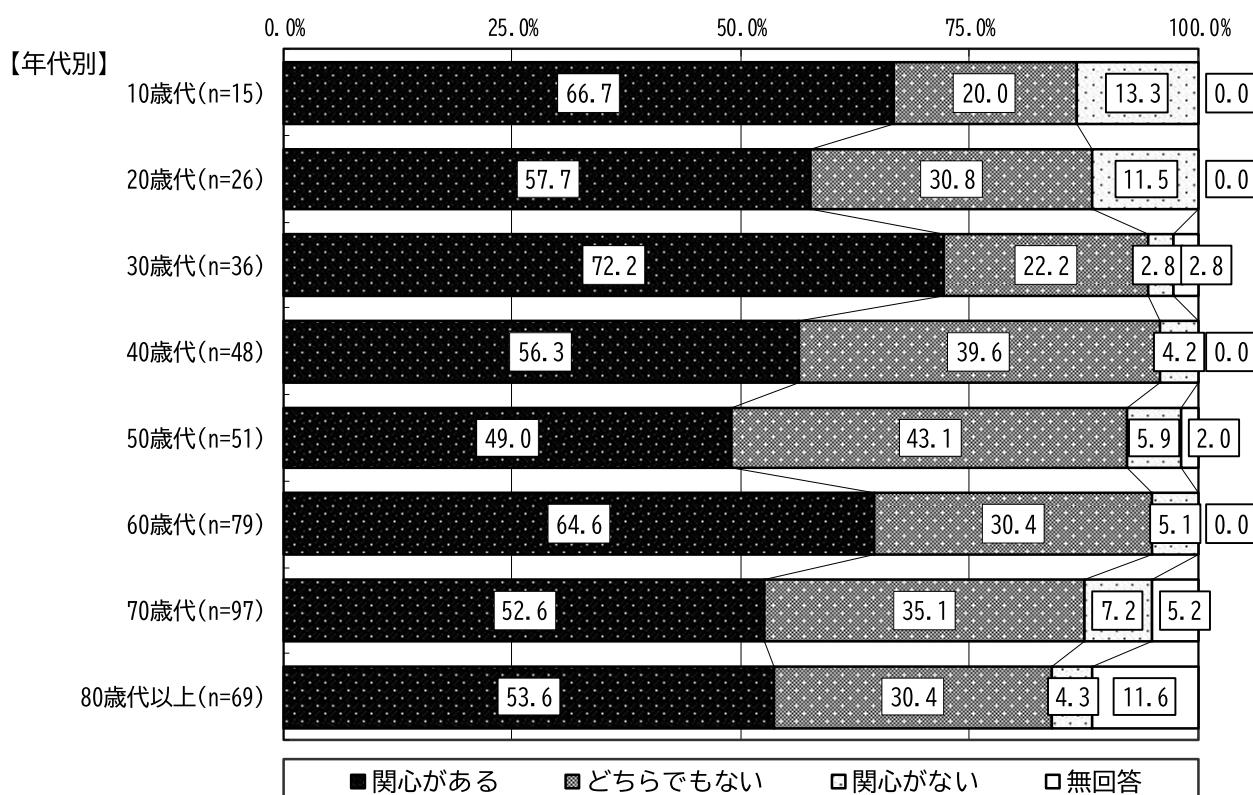
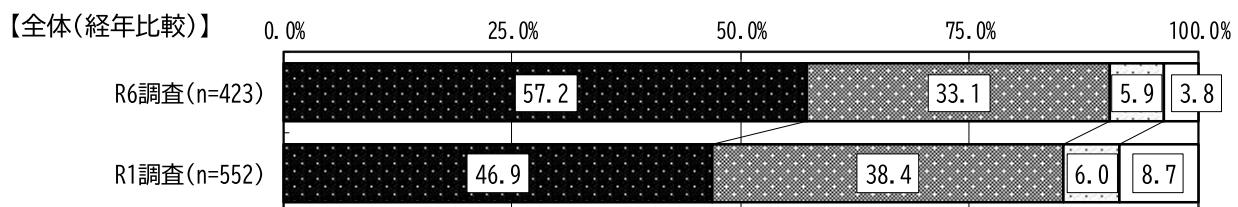
問2 あなたは、人権問題として次の項目に関心がありますか。(○はそれぞれ1つ)

① 女性にかかわる問題^(※1)

「関心がある」と答えた割合が 57.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」が 33.1%、「関心がない」が 5.9%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 30 歳代が 72.2%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は 10 歳代が 13.3%と最も高くなっている。



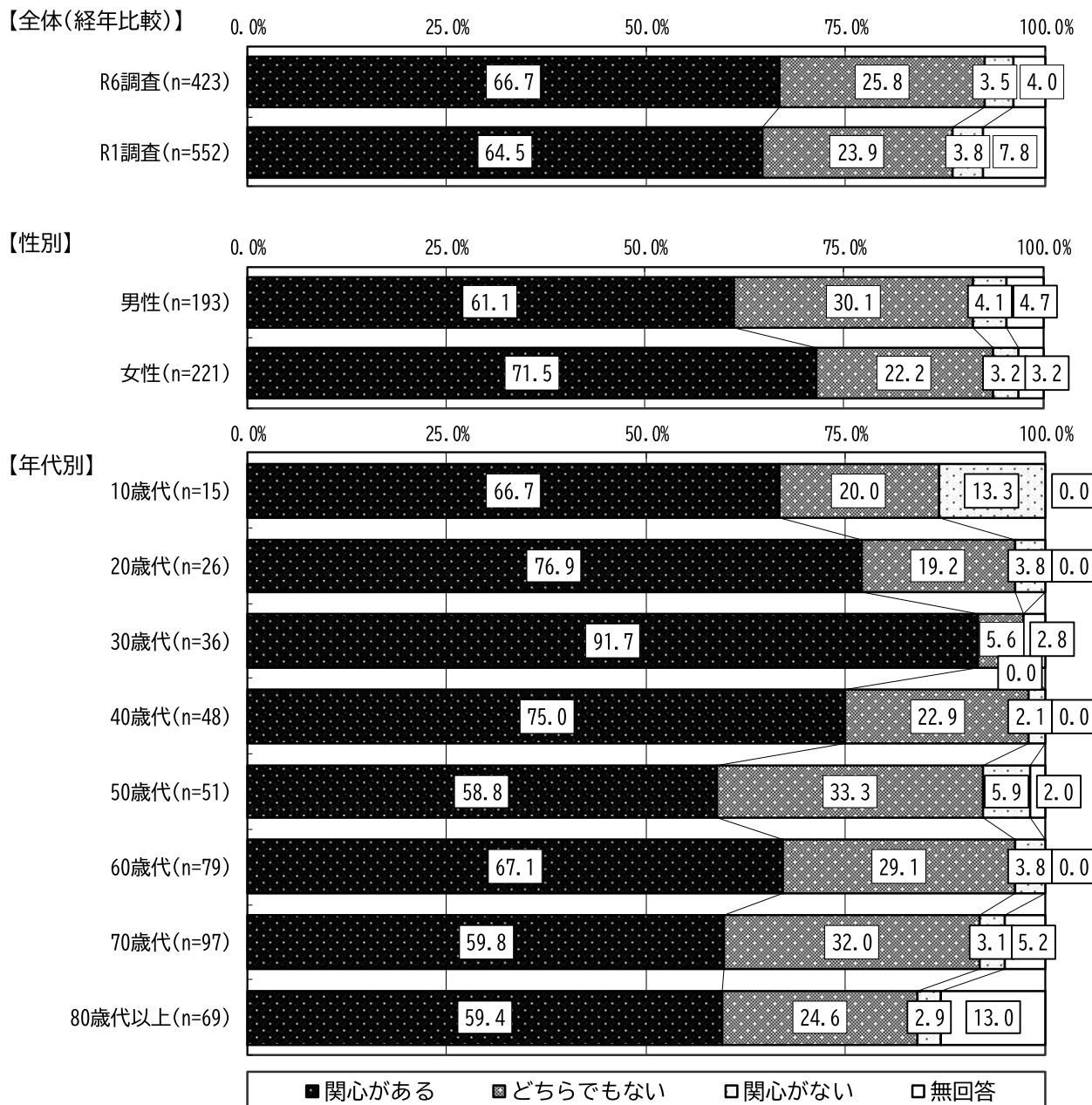
※1 女性にかかわる問題…夫から妻へのドメスティック・バイオレンス(DV)、男性から女性への性的嫌がらせ、賃金格差など女性であることを理由として受ける人権上の不利益のこと。

② 子どもにかかわる問題^(※2)

「関心がある」と答えた割合が 66.7%と最も高く、次いで「どちらでもない」が 25.8%、「関心がない」が 3.5%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 30 歳代が 91.7%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は 10 歳代が 13.3%と最も高くなっている。



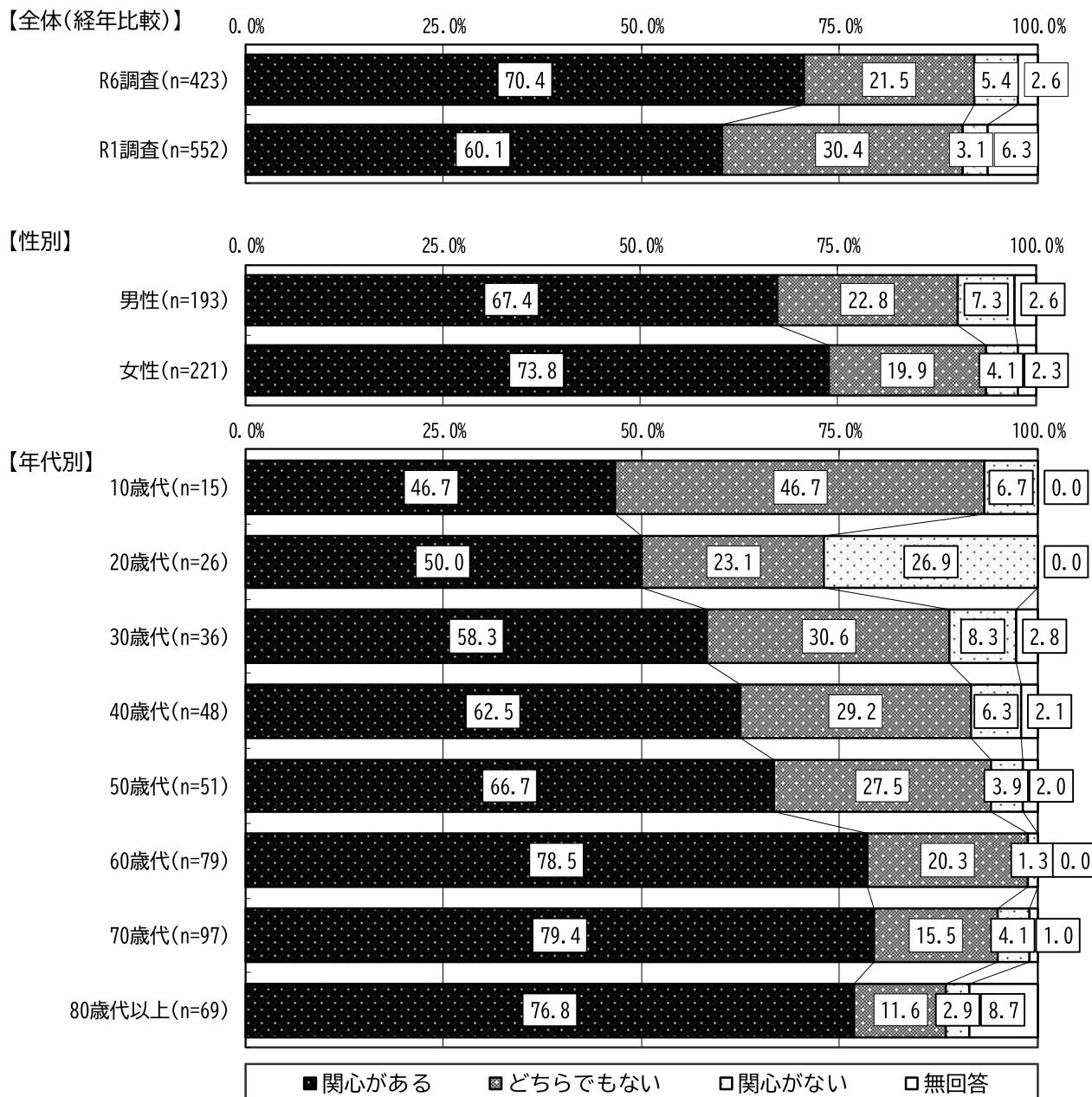
※2 子どもにかかわる問題…いじめ、体罰、児童虐待、児童ポルノの横行などのこと。この調査の「子ども」とは 18 歳未満の者全てを指す。

③ 高齢者にかかる問題^(※3)

「関心がある」と答えた割合が70.4%と最も高く、次いで「どちらでもない」が21.5%、「関心がない」が5.4%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は70歳代が79.4%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は20歳代が26.9%と最も高くなっている。



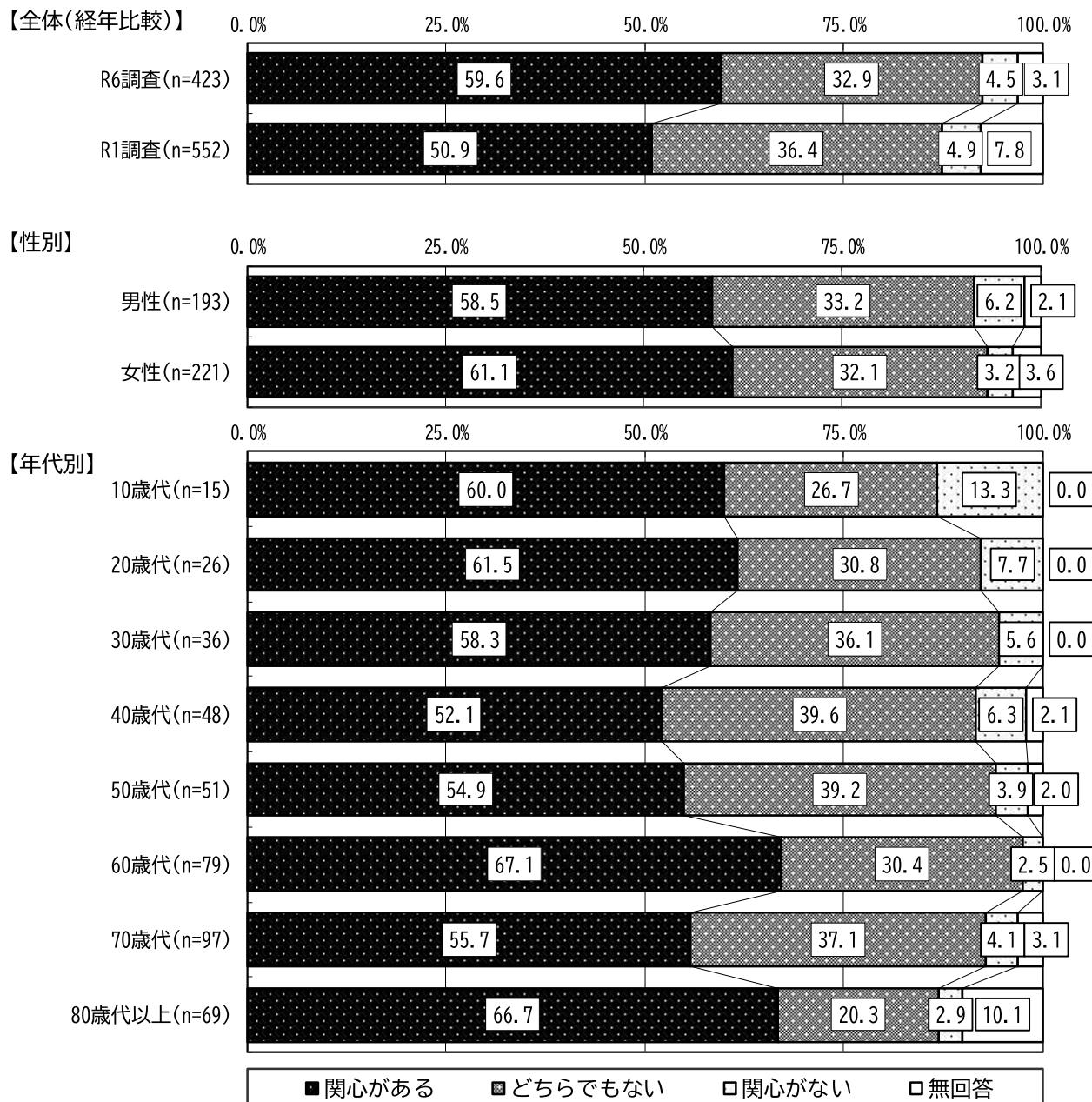
※3 高齢者にかかる問題…高齢者虐待、介護放棄、高齢者を狙った悪徳商法などのこと。

④ 障害者にかかわる問題^(※4)

「関心がある」と答えた割合が59.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」が32.9%、「関心がない」が4.5%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は60歳代が67.1%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は10歳代が13.3%と最も高くなっている。



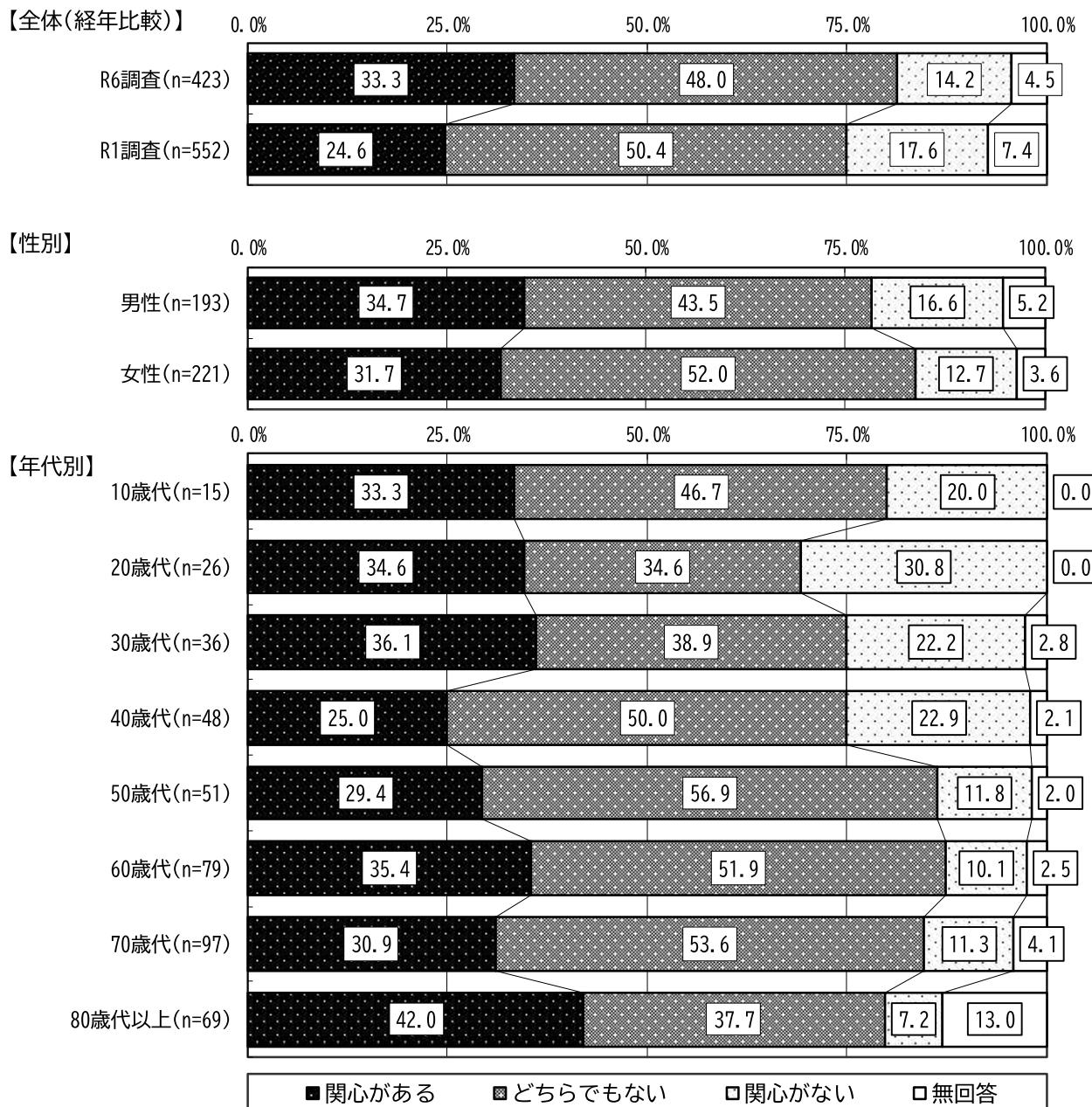
※4 障害者にかかわる問題…虐待、誤った偏見、物理的な障壁のみならず障害のある人の社会参加を制約しうる制度・慣行・観念その他一切のこと。

⑤ 同和問題（部落差別問題）（※5）

「どちらでもない」と答えた割合が 48.0%と最も高く、次いで「関心がある」が 33.3%、「関心がない」が 14.2%となっている。

性別では、男性は女性よりも「関心がある」と答えた割合が僅かに高い。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 80 歳代以上が 42.0%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は 40 歳代以下で 2 割を超えており、20 歳代が 30.8%と最も高くなっている。



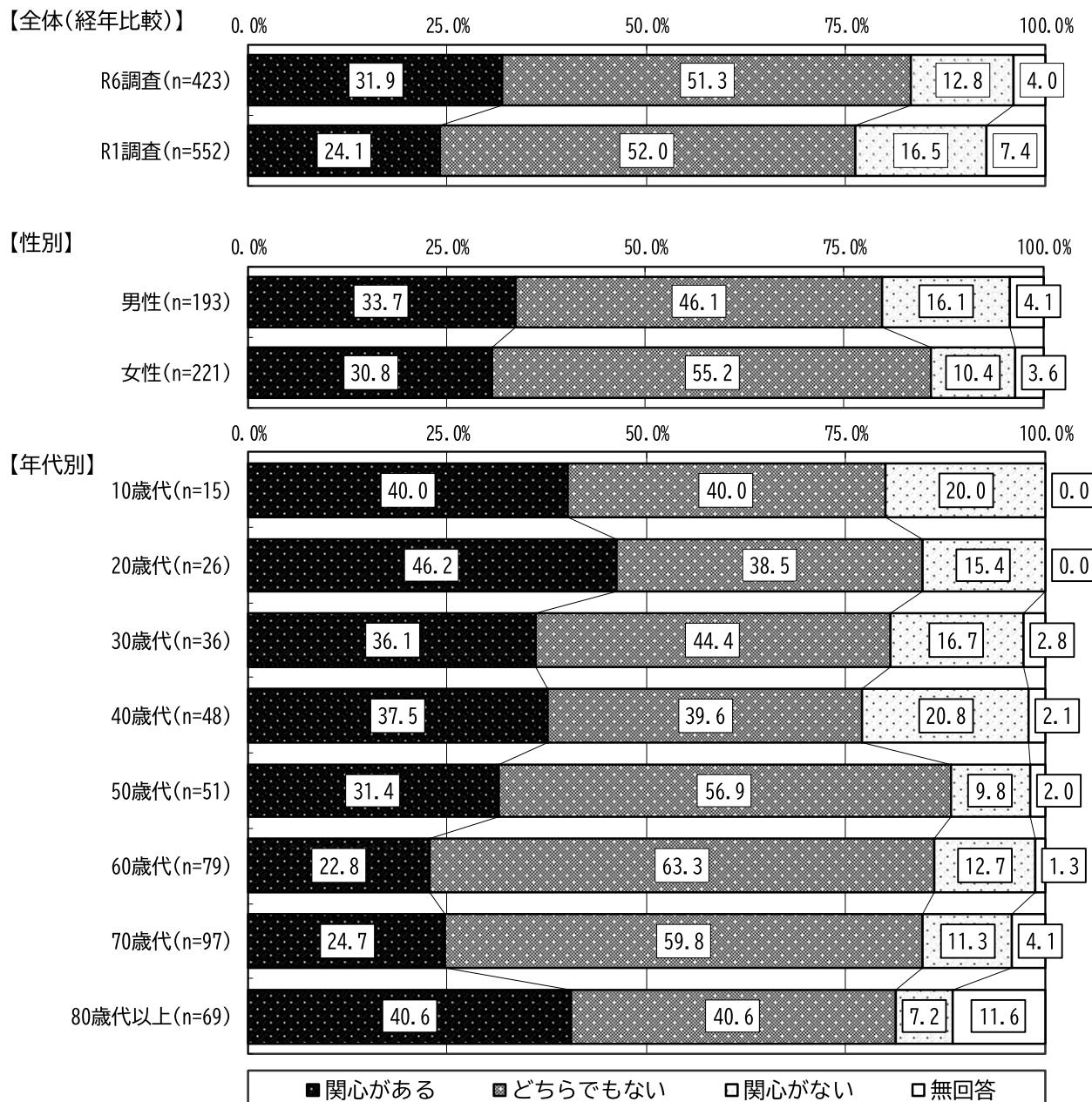
※5 同和問題（部落差別問題）…インターネット上の差別的な書き込み、戸籍不正取得、身元調査など。

⑥ 外国人、外国籍市民にかかる問題^(※6)

「どちらでもない」と答えた割合が 51.3%と最も多く、次いで「関心がある」が 31.9%、「関心がない」が 12.8%となっている。

性別では、男性は女性よりも「関心がある」と答えた割合が僅かに高い。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 20 歳代が 46.2%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は 40 歳代が 20.8%と最も高くなっている。



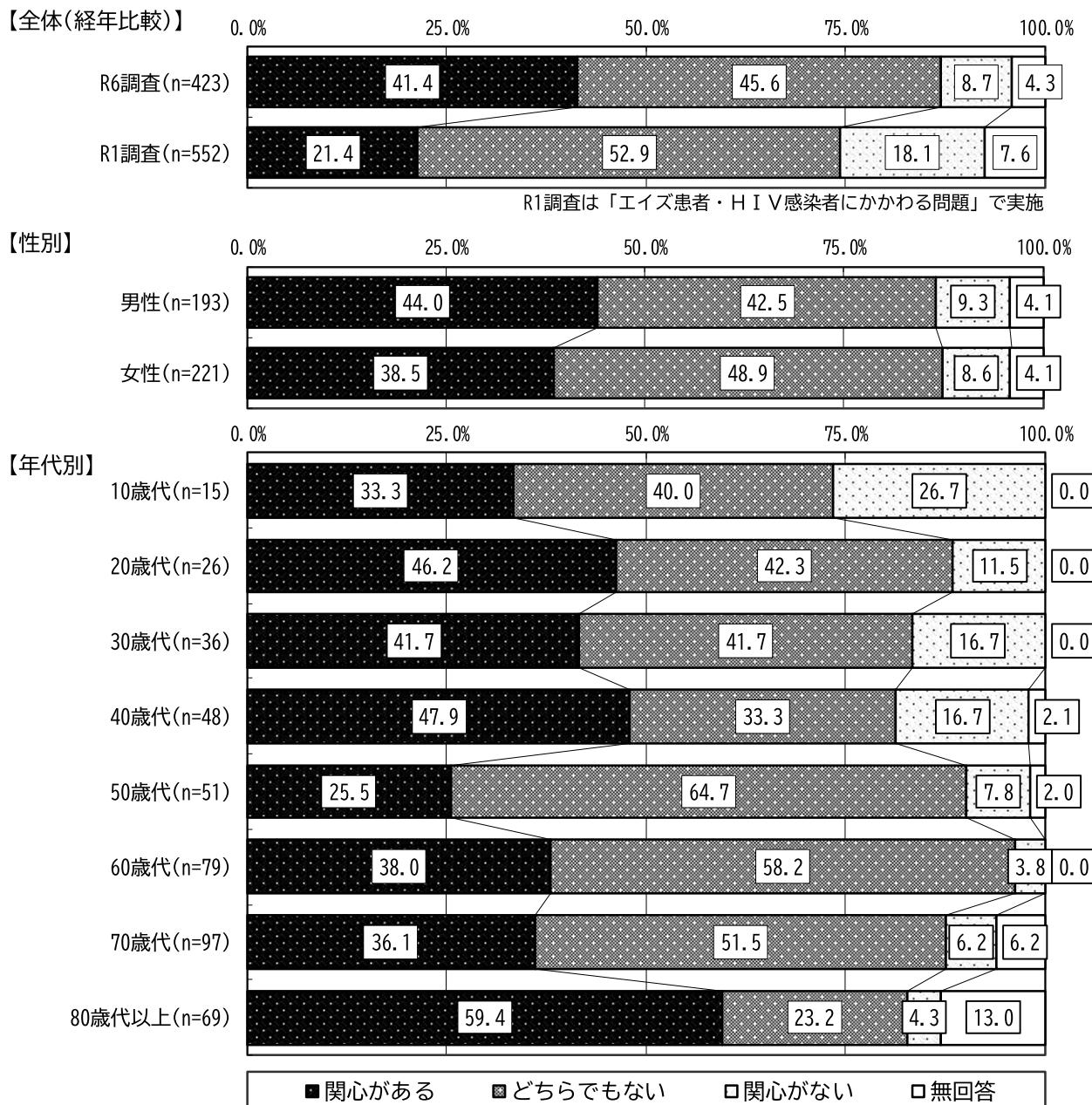
※6 外国人、外国籍市民にかかる問題…賃金格差、アパートなどへの入居拒否、誤った偏見など。

⑦ 感染症患者にかかる問題^(※7)

「どちらでもない」と答えた割合が45.6%と最も高く、次いで「関心がある」が41.4%、「関心がない」が8.7%となっている。

性別では、男性は女性よりも「関心がある」と答えた割合が僅かに高い。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は80歳代以上が59.4%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は10歳代が26.7%と最も高くなっている。



※7 感染症患者にかかる問題…診察拒否、採用拒否、誤った偏見など。

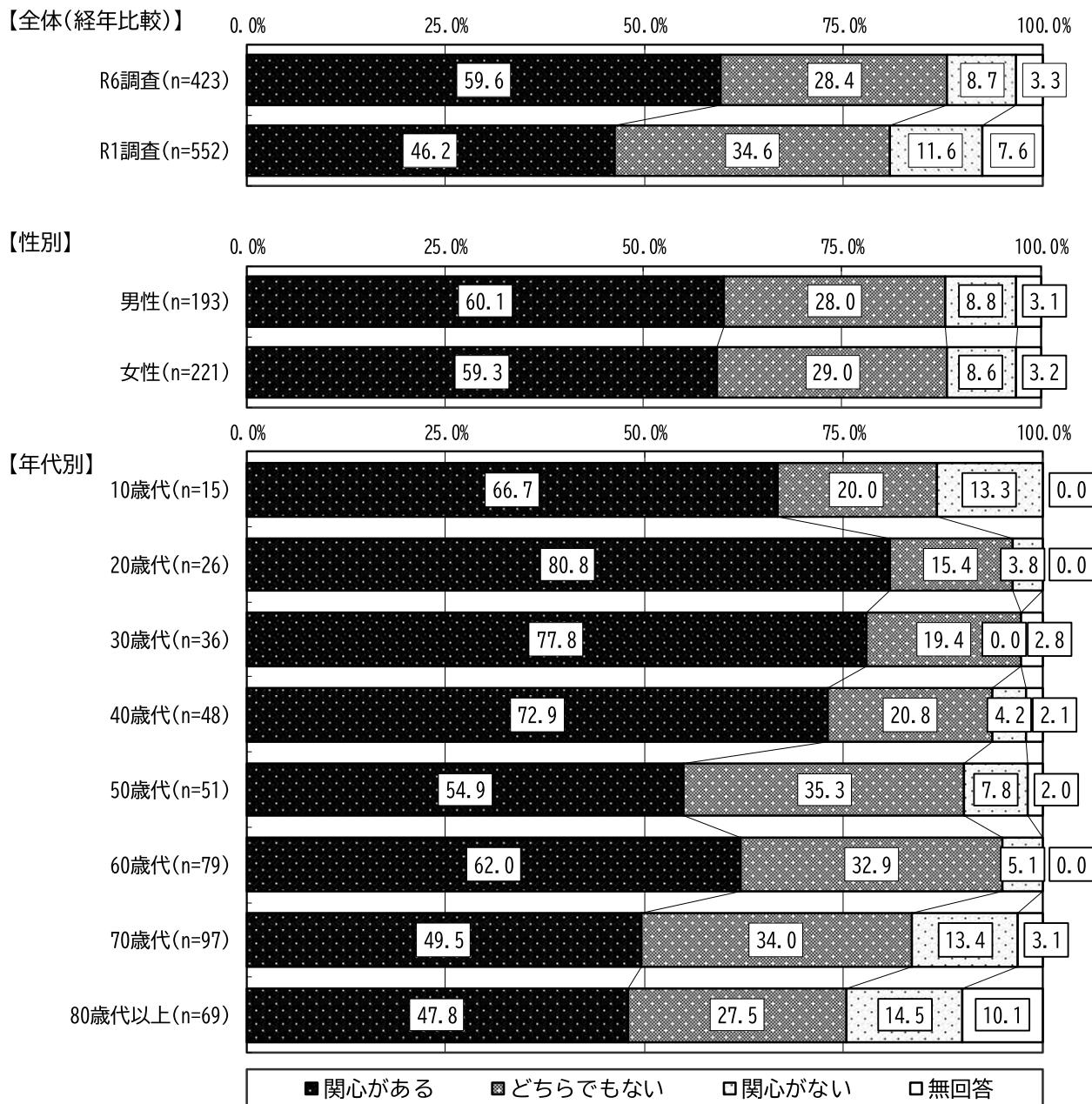
⑧ インターネットによる人権侵害にかかる問題^(※8)

「関心がある」と答えた割合が59.6%と最も高く、次いで「どちらでもない」が28.4%、「関心がない」が8.7%となっている。

性別では、男女とも全体と同様の傾向となっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は20歳代が80.8%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は80歳代以上が14.5%と最も高くなっている。

概ね年代が上がるにつれて、関心度が低くなっている。



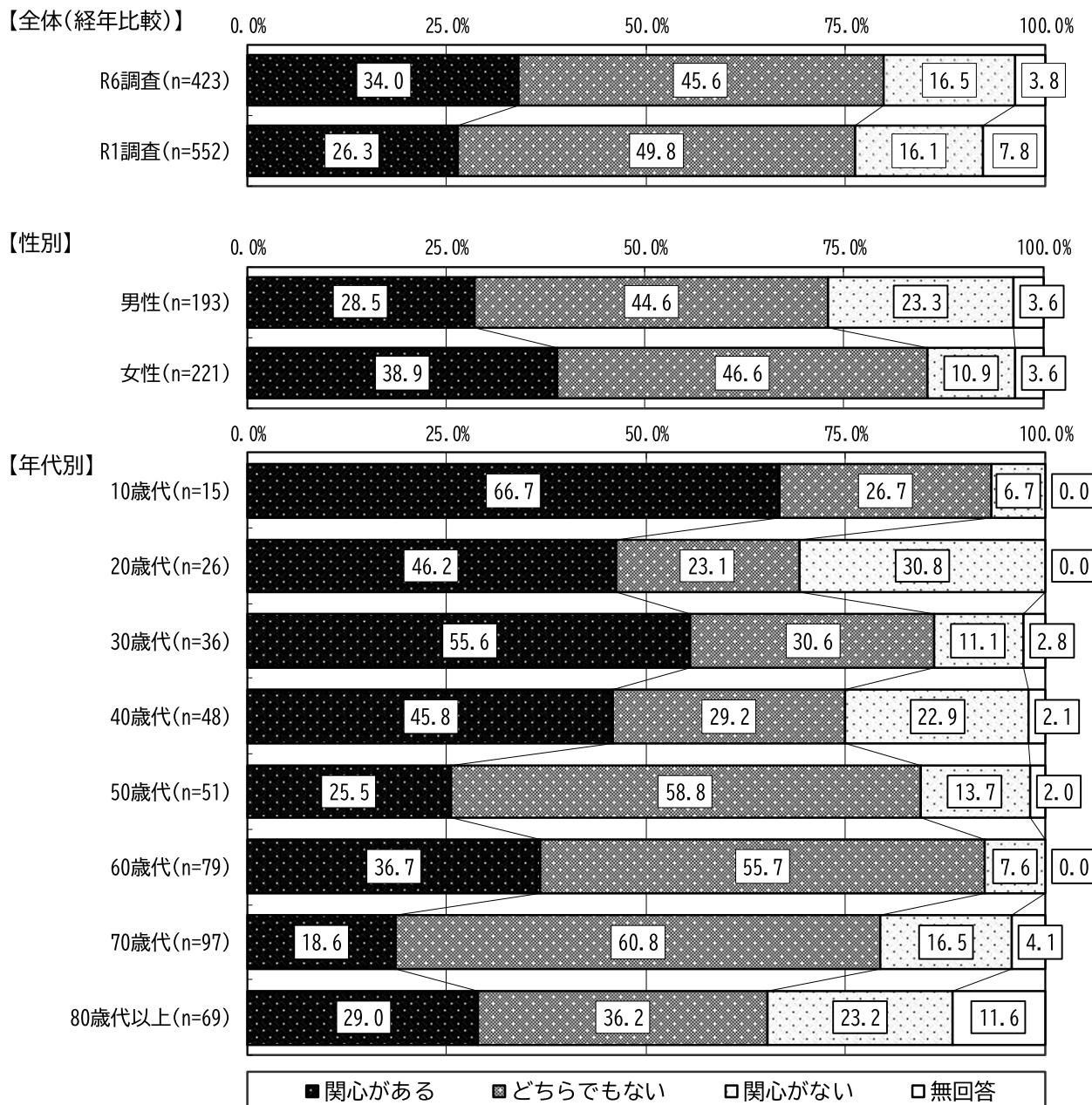
※8 インターネットによる人権侵害にかかる問題…他人への誹謗中傷、差別的な書き込み、個人のプライバシーの侵害など。

⑨ LGBTQ（性的マイノリティ）にかかる問題^(※9)

「どちらでもない」と答えた割合が45.6%と最も高く、次いで「関心がある」が34.0%、「関心がない」が16.5%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、若い世代ほど「関心がある」と答えた割合が高く、特に40歳代以下では4割を超えており、10歳代が66.7%と最も高くなっている。



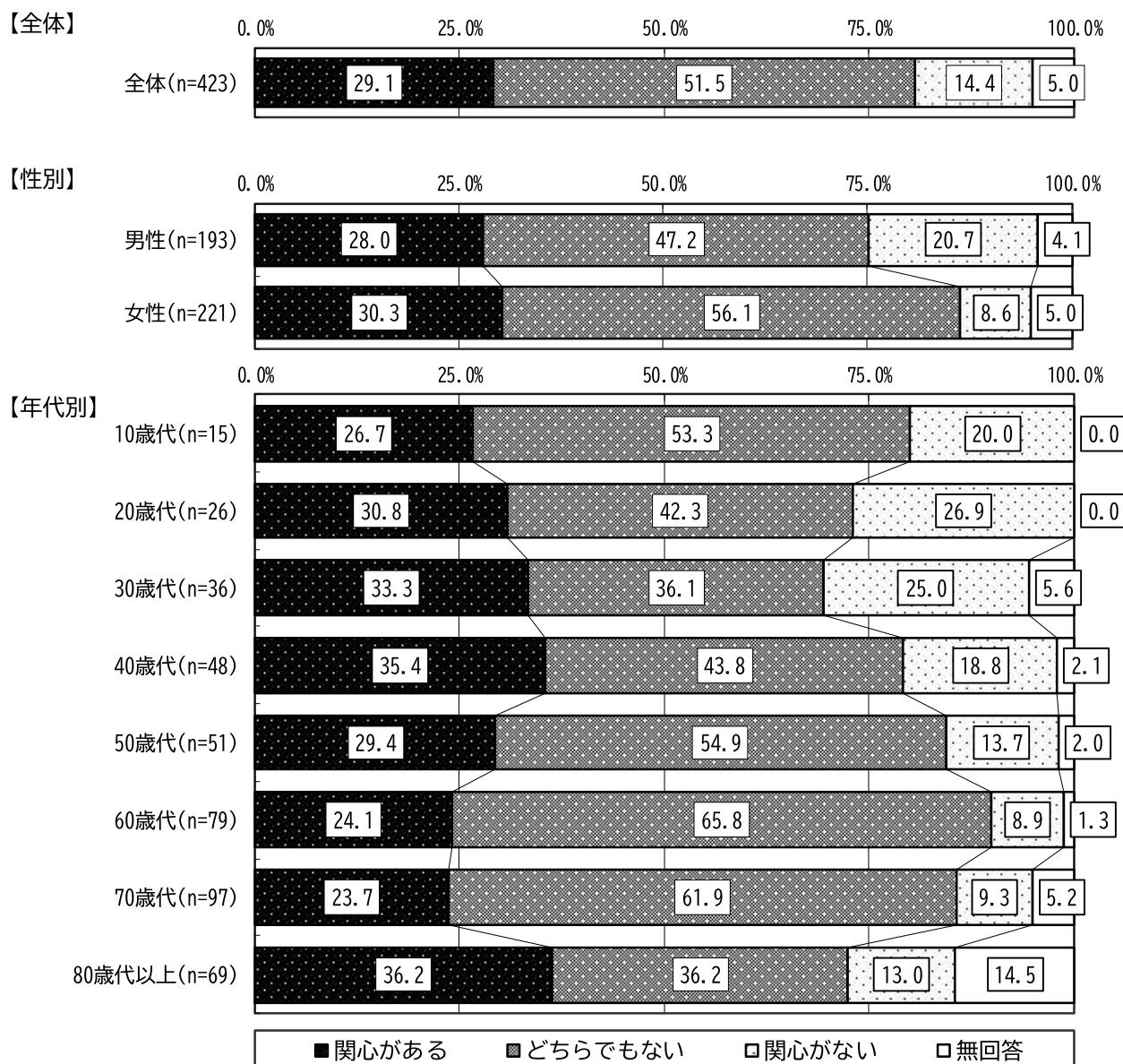
※9 LGBTQ（性的マイノリティ）にかかる問題…レズビアン（女性の同性愛者）、ゲイ（男性の同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（生まれたときの法的・社会的性別とは違う性別で生きる人、生きたいと思う人）、クエスチヨニング（自分の性別や性的指向を探している状態の人）のこと。それぞれの頭文字をとって LGBTQ という。

⑩ 刑を終えた出所者等にかかる問題^(※10)

「どちらでもない」と答えた割合が 51.5%と最も高く、次いで「関心がある」が 29.1%、「関心がない」が 14.4%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が僅かに高い。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 80 歳代が 36.2%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は 20 歳代が 26.9%と最も高くなっている。(80 歳代は「どちらでもない」と同率)



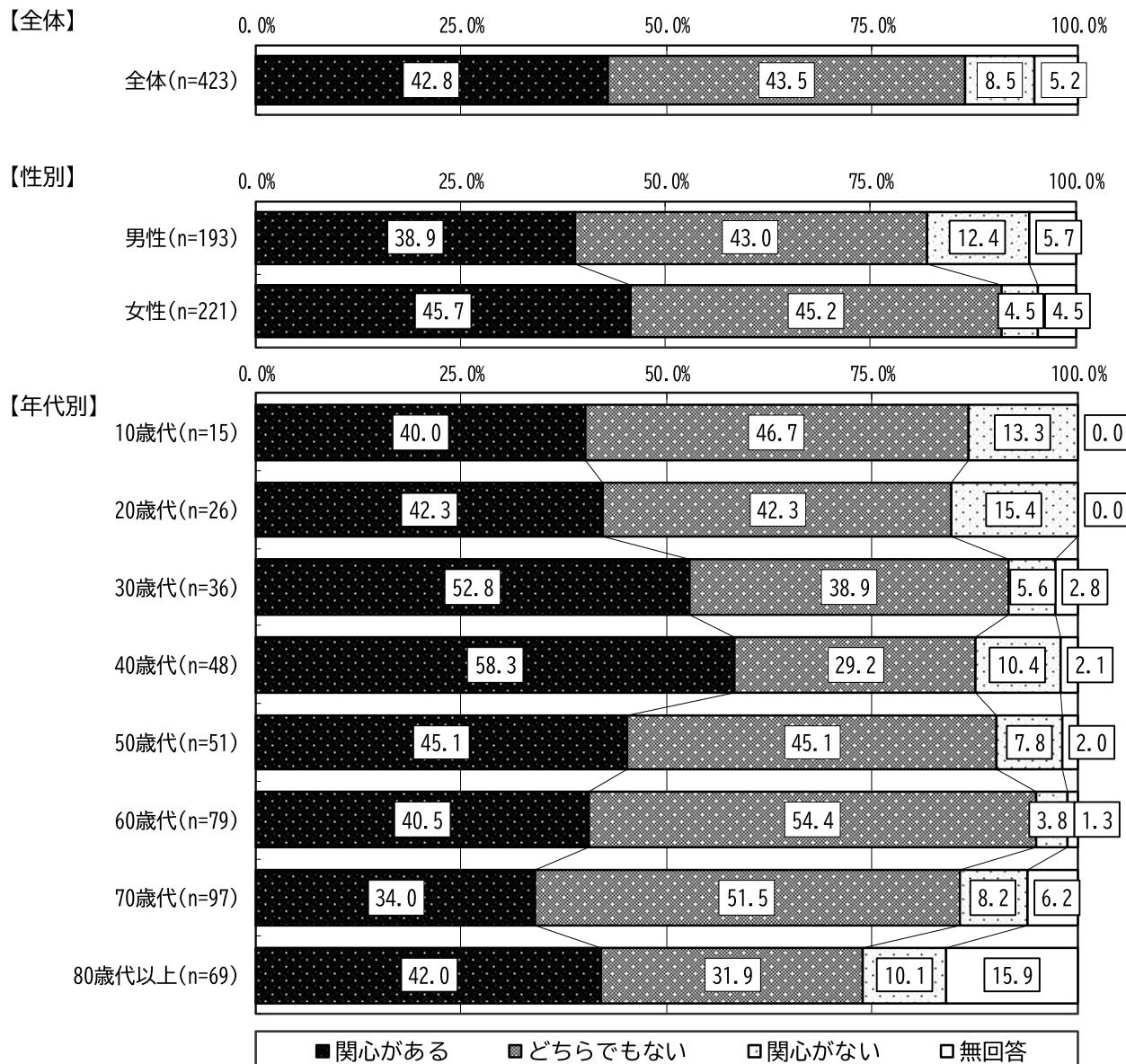
※10 刑を終えた出所者等にかかる問題…地域社会からの拒否的な感情による社会復帰が厳しい状況にあること。

⑪ 犯罪被害者等にかかわる問題^(※11)

「どちらでもない」と答えた割合が43.5%と最も高く、次いで「関心がある」が42.8%、「関心がない」が8.5%となっている。

性別では、女性は男性よりも「関心がある」と答えた割合が高くなっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は40歳代が58.3%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は20歳代が15.4%と最も高くなっている。



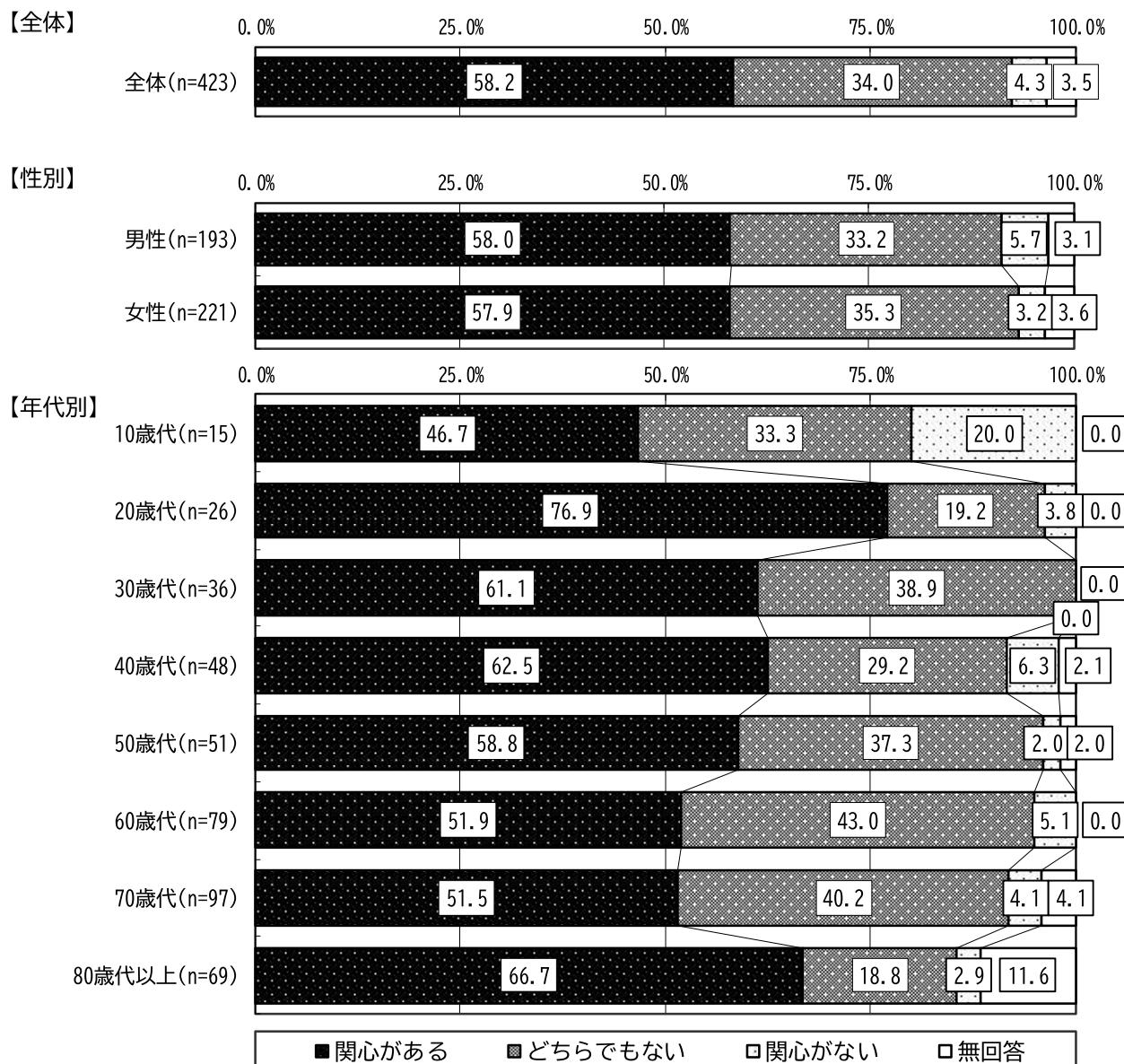
※11 犯罪被害者等にかかわる問題…生命、身体、財産上の直接的な被害に加え、精神的ショックや失業・転職などの経済的困窮、裁判・証人出廷などの精神的・時間的負担、無責任なうわさやプライバシー侵害にもつながる執拗な取材・報道など。

⑫ 震災等の災害に起因する人権にかかわる問題^(※12)

「関心がある」と答えた割合が58.2%と最も高く、次いで「どちらでもない」が34.0%、「関心がない」が4.3%となっている。

性別では、男女とも全体と同様の傾向となっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は20歳代が76.9%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合は10歳代が20.0%と最も高くなっている。



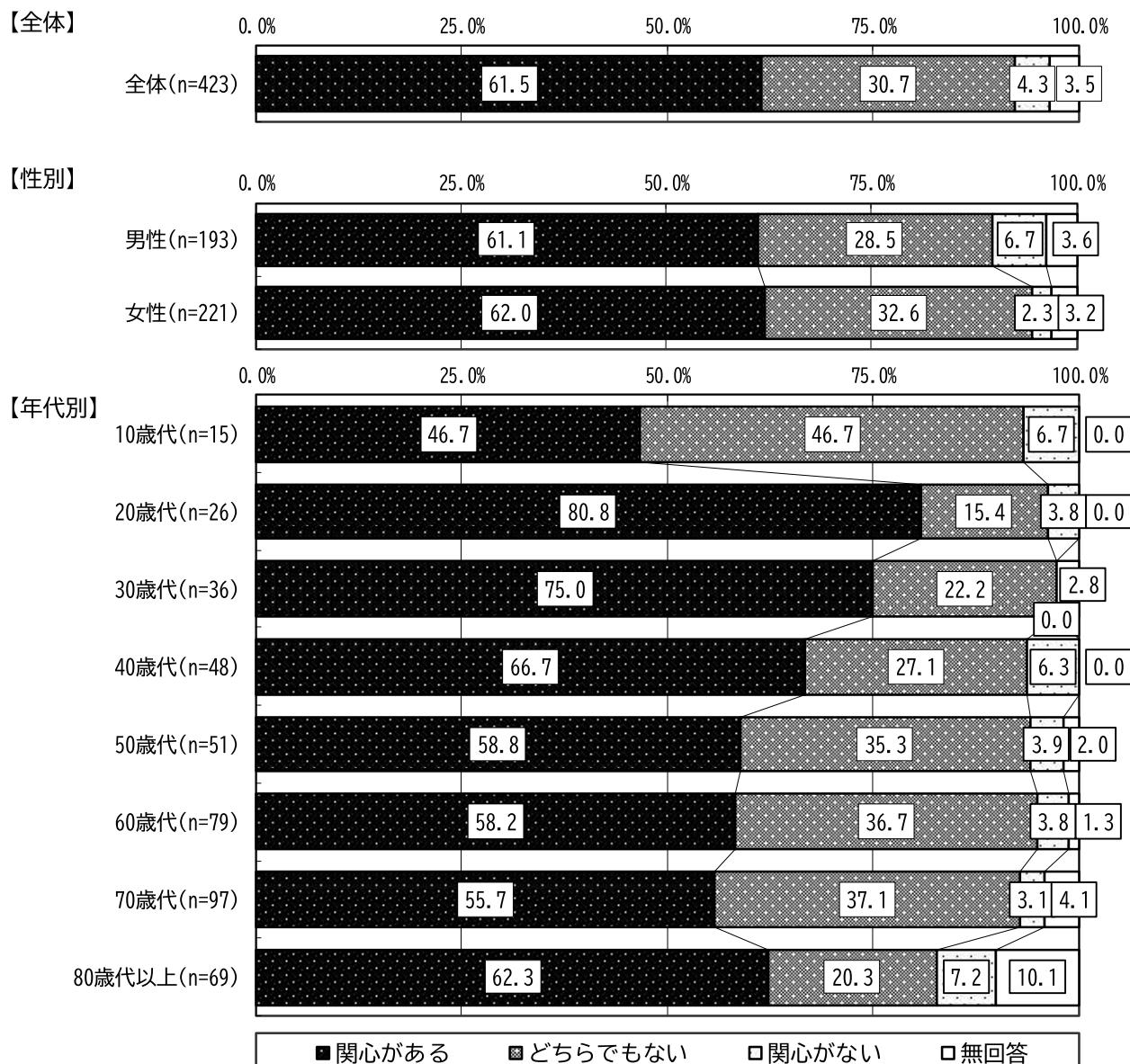
※12 震災等の災害に起因する人権にかかわる問題…災害発生時において、不確かな情報により他人を不恰に取り扱ったり、偏見・差別やSNS・インターネット等による風評被害等を助長するような情報を発信したりすること。

⑬ ハラスメントにかかる問題（パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント）（※13）

「関心がある」と答えた割合が 61.5%と最も高く、次いで「どちらでもない」が 30.7%、「関心がない」が 4.3%となっている。

性別では、男女とも全体と同様の傾向となっている。

年代別では、「関心がある」と答えた割合は 20 歳代が 80.8%と最も高く、一方で、「関心がない」と答えた割合はどの年代も 1 割以下となっている。



※13 ハラスメントにかかる問題…相手に対して言葉や行動などでいやがらせを行うこと。

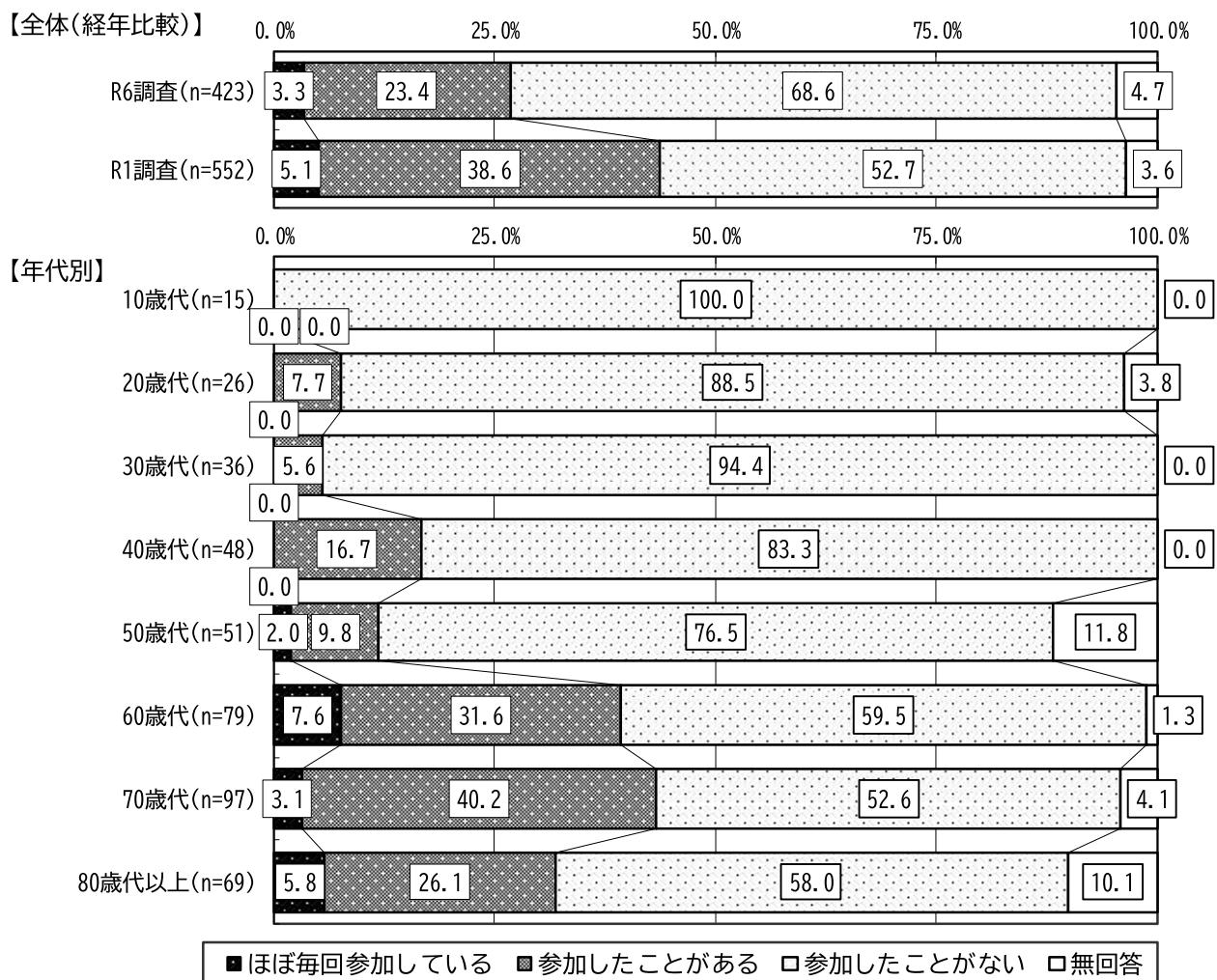
パワーハラスメント…社会的な地位の高いものによる、自らの権力や立場を利用した嫌がらせのこと。

セクシュアルハラスメント…相手の意に反する性的言動により、相手方に不快感や苦痛を与える行為。

問3 人権についての研修会への参加についておたずねします。あなたは、この3年以内で市役所、自治会等で行われる講演会や研修会（市人権・同和教育研究大会、自治会人権学習会、地域総合センター人権講座等）に参加したことはありますか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください

「参加したことがない」と答えた割合が68.6%と最も高く、次いで「参加したことがある」が23.4%、「ほぼ毎回参加している」が3.3%となっている。

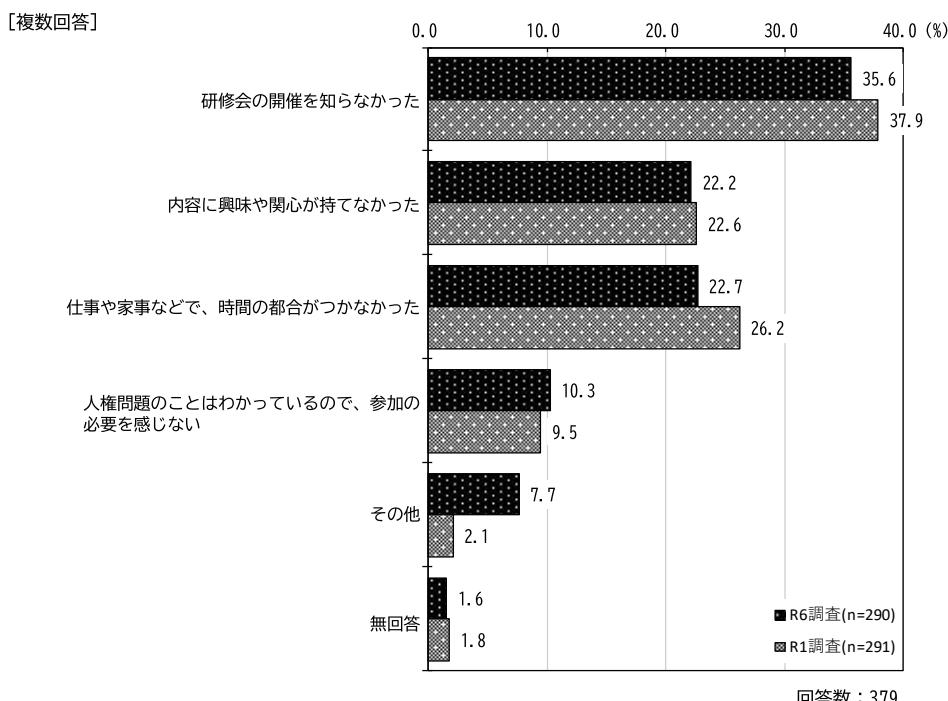
年代別では、50歳代以下で「参加したことがない」と答えた割合が7割を超えており、また、「ほぼ毎回参加している」「参加したことがある」と合わせた割合は60歳代以上で3割を超えていく。



問3-1 問3で、「参加したことがない」に○をつけた方のみお答えください。その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「研修会の開催を知らなかった」が35.6% (135件) と最も多く、次いで「仕事や家事などで、時間の都合がつかなかった」が22.7% (86件)、「内容に興味や関心が持てなかった」が22.2% (84件)、「人権問題のことはわかっているので、参加の必要を感じない」が10.3% (39件) と続いている。

【全体】



年代別では、60歳代以下は「研修会の開催を知らなかった」が、70歳代は「内容に興味や関心が持てなかった」が、80歳代以上は「人権問題のことはわかっているので、参加の必要を感じない」が最も多くなっている。(50歳代は「内容に興味や関心が持てなかった」「仕事や家事などで、時間の都合がつかなかった」、60歳代は「仕事や家事などで、時間の都合がつかなかった」と同率)

【年代別】

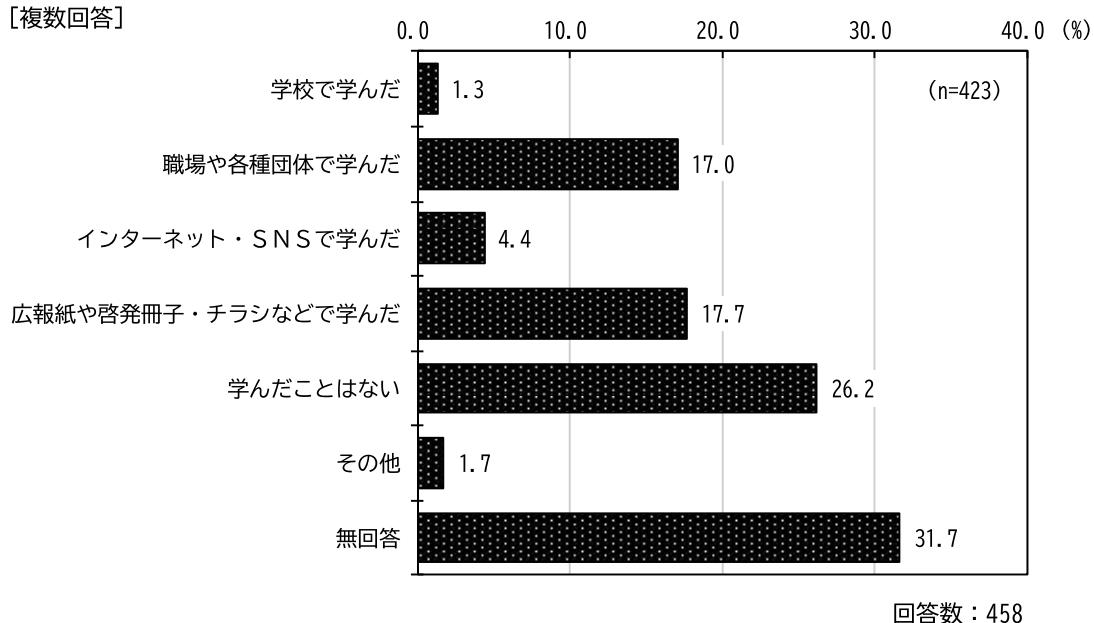
():回答数 ※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

【複数回答】	全体 (379)	10歳代 (18)	20歳代 (35)	30歳代 (54)	40歳代 (57)	50歳代 (45)	60歳代 (63)	70歳代 (57)	80歳代 以上 (49)
研修会の開催を知らなかった	35.6	72.2	51.4	35.2	40.4	28.9	34.9	28.1	22.4
内容に興味や関心が持てなかった	22.2	16.7	17.1	25.9	15.8	28.9	14.3	38.6	16.3
仕事や家事などで、時間の都合がつかなかった	22.7	0.0	28.6	22.2	31.6	28.9	34.9	12.3	8.2
人権問題のことはわかっているので、参加の必要を感じない	10.3	5.6	0.0	7.4	8.8	2.2	6.3	10.5	34.7
その他	7.7	0.0	2.9	7.4	3.5	8.9	9.5	8.8	14.3
無回答	1.6	5.6	0.0	1.9	0.0	2.2	0.0	1.8	4.1

問3－2 あなたは、この3年以内で市役所、自治会等で行われる講演会や研修会以外にも人権について学んだことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「学んだことはない」が26.2% (120件) と最も多く、次いで「広報紙や啓発冊子・チラシなどで学んだ」が17.7% (81件)、「職場や各種団体で学んだ」が17.0% (78件) と続いている。

【全体】



年代別では、10歳代、20歳代は「学校で学んだ」が、40歳代は「職場や各種団体で学んだ」が、他の年代は「学んだことはない」が最も多くなっている。

【年代別】

():回答数 ※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

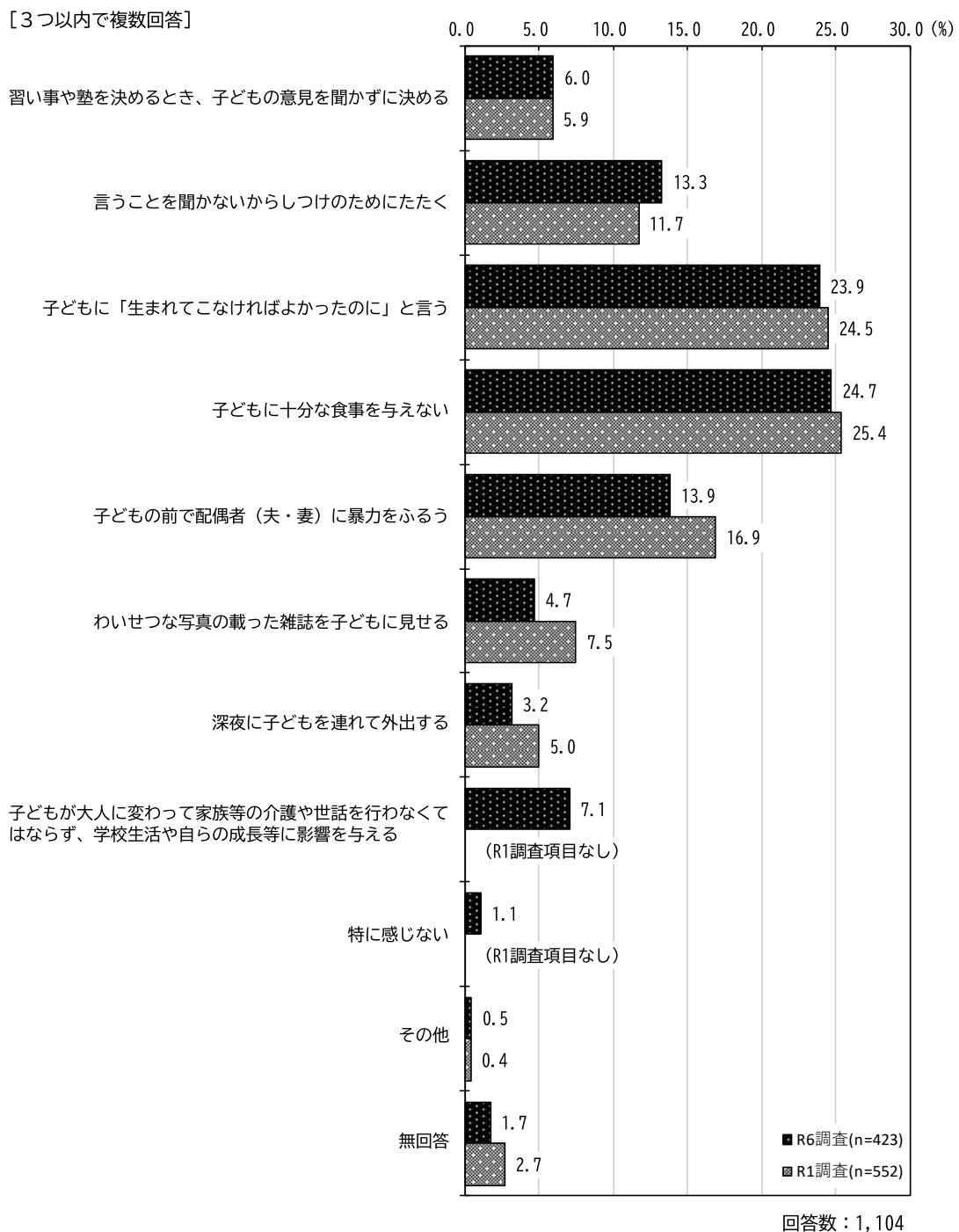
[複数回答]	全体 (458)	10歳代 (16)	20歳代 (28)	30歳代 (36)	40歳代 (50)	50歳代 (58)	60歳代 (86)	70歳代 (106)	80歳代以上 (76)
学校で学んだ	1.3	<u>12.5</u>	<u>10.7</u>	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職場や各種団体で学んだ	17.0	0.0	7.1	8.3	18.0	20.7	23.3	19.8	14.5
インターネット・SNSで学んだ	4.4	6.3	3.6	2.8	2.0	8.6	4.7	3.8	3.9
広報紙や啓発冊子・チラシなどで学んだ	17.7	0.0	3.6	0.0	10.0	8.6	20.9	26.4	30.3
学んだことはない	26.2	6.3	7.1	16.7	14.0	25.9	31.4	34.9	32.9
その他	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	2.3	3.8	1.3
無回答	31.7	75.0	67.9	72.2	54.0	34.5	17.4	11.3	17.1

2 さまざまな人権問題について

問4 子どもに関する事柄で、あなたが人権尊重の観点から問題があると思うのはどのようなことですか。特に問題だと思うものを3つまで選び、○をつけてください。

「子どもに十分な食事を与えない」が24.7%（273件）と最も多く、次いで「子どもに「生まれてこなければよかったのに」と言う」が23.9%（264件）、「子どもの前で配偶者（夫・妻）に暴力をふるう」が13.9%（153件）と続いている。

【全体】



年代別では、概ねどの年代も「子どもに「生まれてこなければよかったですのに」と言う」「子どもに十分な食事を与えない」の割合が高くなっている。

【年代別】

():回答数

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

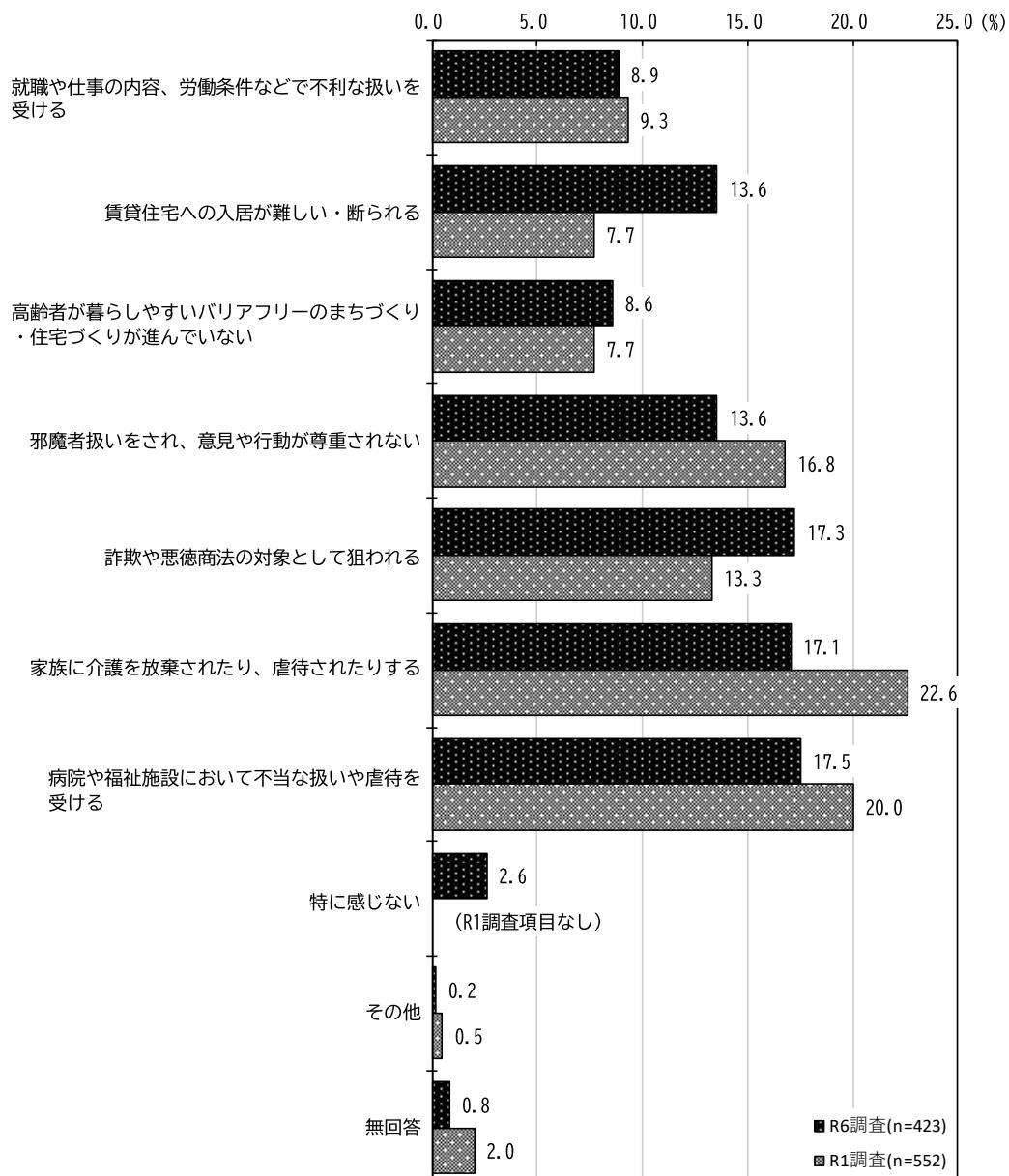
[3つ以内で複数回答]	全体 (1,104)	10歳代 (37)	20歳代 (68)	30歳代 (92)	40歳代 (132)	50歳代 (144)	60歳代 (211)	70歳代 (261)	80歳代 以上 (157)
習い事や塾を決めるとき、子どもの意見を聞かずに決める	6.0	5.4	5.9	4.3	3.0	6.3	2.8	6.9	11.5
言うことを聞かないからしつけのためにたたく	13.3	18.9	8.8	9.8	12.1	11.8	17.1	14.9	10.8
子どもに「生まれてこなければよかったですのに」と言う	23.9	32.4	29.4	29.3	23.5	24.3	23.7	23.0	18.5
子どもに十分な食事を与えない	24.7	29.7	27.9	26.1	28.0	26.4	26.1	21.5	21.0
子どもの前で配偶者（夫・妻）に暴力をふるう	13.9	5.4	16.2	16.3	15.9	16.7	12.3	12.3	14.0
わいせつな写真の載った雑誌を子どもに見せる	4.7	2.7	4.4	4.3	6.1	5.6	4.3	4.6	4.5
深夜に子どもを連れて外出する	3.2	0.0	2.9	3.3	4.5	3.5	3.8	3.8	0.6
子どもが大人に変わって家族等の介護や世話を行わなくてはならず、学校生活や自らの成長等に影響を与える	7.1	5.4	1.5	4.3	4.5	4.9	9.0	9.6	8.9
特に感じない	1.1	0.0	2.9	0.0	1.5	0.0	0.5	0.8	3.2
その他	0.5	0.0	0.0	2.2	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	1.9	7.0

問5 高齢者に関する事柄で、あなたが人権尊重の観点から問題があると思うのはどのようなことですか。特に問題だと思うものを3つまで選び、○をつけてください。

「病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受ける」が17.5%（190件）と最も多く、次いで「詐欺や悪徳商法の対象として狙われる」が17.3%（187件）、「家族に介護を放棄されたり、虐待されたりする」が17.1%（185件）と続いている。

【全体】

[3つ以内で複数回答]



回答数：1,084

年代別では、70歳代は「家族に介護を放棄されたり、虐待されたりする」が、80歳代以上は「邪魔者扱いをされ、意見や行動が尊重されない」「詐欺や悪徳商法の対象として狙われる」が最も多く、その他の年代は概ね全体と同様の傾向となっている。

【年代別】

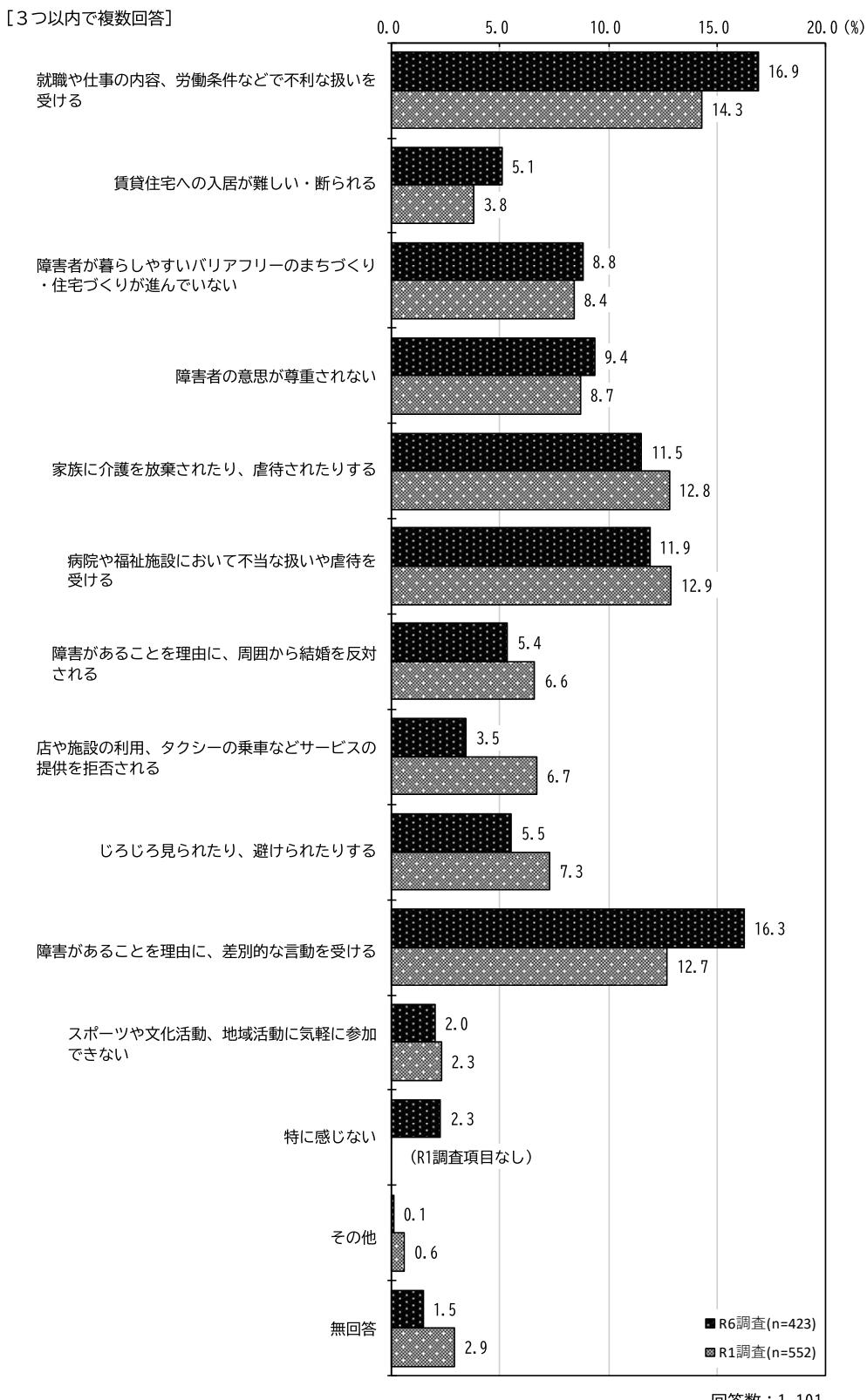
():回答数 ※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	全体 (1,084)	10歳代 (42)	20歳代 (71)	30歳代 (93)	40歳代 (127)	50歳代 (137)	60歳代 (205)	70歳代 (246)	80歳代 以上 (159)
就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける	8.9	14.3	8.5	8.6	11.0	13.9	7.8	6.9	6.3
賃貸住宅への入居が難しい・断られる	13.6	4.8	9.9	7.5	16.5	18.2	16.6	13.0	11.9
高齢者が暮らしやすいバリアフリーのまちづくり・住宅づくりが進んでいない	8.6	4.8	7.0	5.4	6.3	10.2	7.8	10.2	10.7
邪魔者扱いをされ、意見や行動が尊重されない	13.6	16.7	14.1	12.9	5.5	10.2	13.7	15.4	18.9
詐欺や悪徳商法の対象として狙われる	17.3	21.4	18.3	14.0	18.9	16.8	17.1	16.3	18.9
家族に介護を放棄されたり、虐待されたりする	17.1	16.7	19.7	24.7	18.1	10.9	17.1	17.5	15.7
病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受ける	17.5	21.4	19.7	22.6	21.3	19.0	18.5	15.4	10.1
特に感じない	2.6	0.0	2.8	4.3	2.4	0.7	1.5	3.3	3.8
その他	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	3.8

問6 障害者に関する事柄で、あなたが人権尊重の観点から問題があると思うのはどのようなことですか。特に問題だと思うものを3つまで選び、○をつけてください。

「就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける」が16.9% (186件) と最も多く、次いで「障害があることを理由に、差別的な言動を受ける」が16.3% (179件)、「病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受ける」が11.9% (131件) と続いている。

【全体】



回答数：1,101

年代別では、10歳代、50歳代以上は「就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける」が、その他の年代は「障害があることを理由に、差別的な言動を受ける」が最も多くなっている。

【年代別】

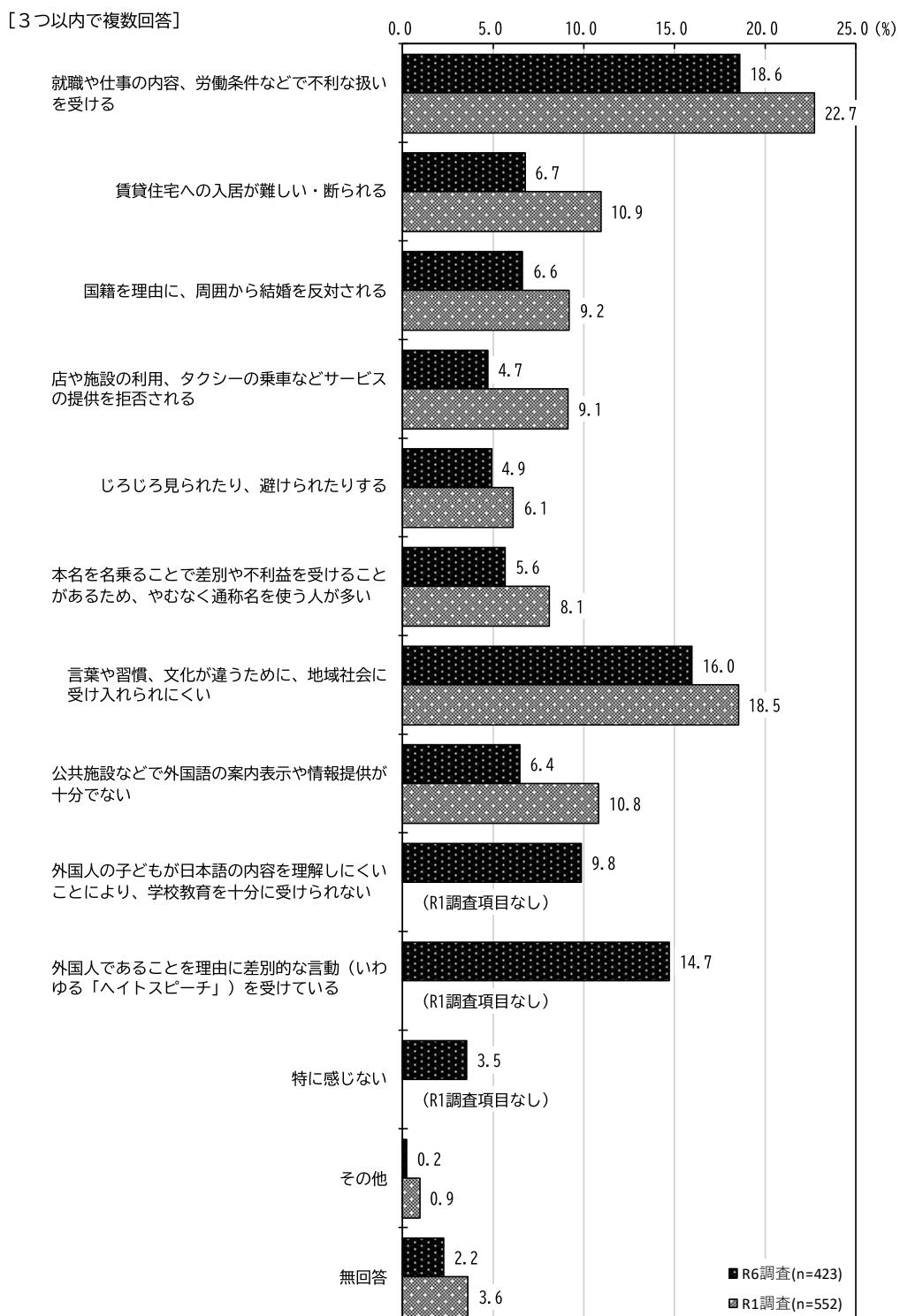
():回答数 ※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	全体 (1,101)	10歳代 (44)	20歳代 (73)	30歳代 (99)	40歳代 (128)	50歳代 (136)	60歳代 (211)	70歳代 (249)	80歳代 以上 (157)
就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける	16.9	18.2	12.3	15.2	16.4	19.1	19.4	16.9	15.3
賃貸住宅への入居が難しい・断られる	5.1	2.3	1.4	7.1	5.5	8.1	4.3	4.4	5.7
障害者が暮らしやすいバリアフリーのまちづくり・住宅づくりが進んでいない	8.8	9.1	8.2	7.1	4.7	8.8	10.4	10.0	9.6
障害者の意思が尊重されない	9.4	6.8	9.6	5.1	5.5	8.8	10.0	10.8	13.4
家族に介護を放棄されたり、虐待されたりする	11.5	6.8	12.3	16.2	14.1	11.8	7.6	13.3	10.2
病院や福祉施設において不当な扱いや虐待を受ける	11.9	15.9	11.0	12.1	10.9	13.2	14.2	10.4	9.6
障害があることを理由に、周囲から結婚を反対される	5.4	4.5	8.2	6.1	8.6	4.4	2.8	4.8	6.4
店や施設の利用、タクシーの乗車などサービスの提供を拒否される	3.5	4.5	4.1	7.1	3.1	2.9	3.8	2.8	1.9
じろじろ見られたり、避けられたりする	5.5	11.4	11.0	3.0	3.9	4.4	5.2	5.6	5.1
障害があることを理由に、差別的な言動を受ける	16.3	15.9	17.8	18.2	21.9	16.2	18.0	15.3	8.9
スポーツや文化活動、地域活動に気軽に参加できない	2.0	4.5	2.7	0.0	2.3	0.7	2.4	1.6	3.2
特に感じない	2.3	0.0	1.4	3.0	3.1	0.7	1.4	2.8	3.8
その他	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
無回答	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	1.2	6.4

問7 外国人・外国籍市民に関する事柄で、あなたが人権尊重の観点から問題があると思うのはどのようにですか。特に問題だと思うものを3つまで選び、○をつけてください。

「就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける」が18.6% (191件) と最も多く、次いで「言葉や習慣、文化が違うために、地域社会に受け入れられにくい」が16.0% (164件)、「外国人であることを理由に差別的な言動（いわゆる「ヘイトスピーチ」）を受けている」が14.7% (151件) と続いている。

【全体】



回答数：1,027

年代別では、10歳代、40歳代、50歳代、70歳代以上は「就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける」が、60歳代は「言葉や習慣、文化が違うために、地域社会に受け入れられにくい」が、20歳代、30歳代は「外国人であることを理由に差別的な言動（いわゆる「ヘイトスピーチ」）を受けている」が最も多くなっている。

【年代別】

():回答数 ※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	全体 (1,027)	10歳代 (42)	20歳代 (68)	30歳代 (90)	40歳代 (118)	50歳代 (132)	60歳代 (198)	70歳代 (226)	80歳代 以上 (149)
就職や仕事の内容、労働条件などで不利な扱いを受ける	<u>18.6</u>	<u>23.8</u>	<u>17.6</u>	<u>21.1</u>	<u>16.1</u>	<u>18.9</u>	<u>16.7</u>	<u>19.0</u>	<u>20.1</u>
賃貸住宅への入居が難しい・断られる	6.7	4.8	4.4	6.7	6.8	9.8	7.1	5.8	6.7
国籍を理由に、周囲から結婚を反対される	6.6	7.1	7.4	6.7	7.6	6.1	5.1	7.5	6.7
店や施設の利用、タクシーの乗車などサービスの提供を拒否される	4.7	4.8	4.4	7.8	6.8	6.1	3.0	4.4	2.0
じろじろ見られたり、避けられたりする	4.9	9.5	5.9	3.3	3.4	5.3	3.5	5.8	5.4
本名を名乗ることで差別や不利益を受けることがあるため、やむなく通称名を使う人が多い	5.6	4.8	7.4	3.3	5.1	9.8	6.6	4.9	3.4
言葉や習慣、文化が違うために、地域社会に受け入れられにくい	<u>16.0</u>	<u>14.3</u>	<u>14.7</u>	<u>7.8</u>	<u>12.7</u>	<u>14.4</u>	<u>19.2</u>	<u>17.3</u>	<u>19.5</u>
公共施設などで外国語の案内表示や情報提供が十分でない	6.4	2.4	7.4	3.3	7.6	7.6	7.6	6.6	4.7
外国人の子どもが日本語の内容を理解しにくいことにより、学校教育を十分に受けられない	9.8	9.5	8.8	<u>11.1</u>	<u>11.0</u>	<u>6.8</u>	<u>10.6</u>	<u>11.5</u>	<u>8.1</u>
外国人であることを理由に差別的な言動（いわゆる「ヘイトスピーチ」）を受けている	<u>14.7</u>	<u>19.0</u>	<u>22.1</u>	<u>24.4</u>	<u>15.3</u>	<u>12.9</u>	<u>18.2</u>	<u>10.6</u>	<u>7.4</u>
特に感じない	3.5	0.0	0.0	3.3	7.6	2.3	1.5	4.4	5.4
その他	0.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0
無回答	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.2	10.7